

平成26年度学校生活全般における教職員の体罰の実態把握の結果について

神奈川県教育委員会では「学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査」を実施しています。神奈川県教育委員会の調査結果公表に併せて、川崎市教育委員会として独自に実施した「学校生活全般における教職員の体罰の実態把握」の結果について、ご報告いたします。

1 市立学校における体罰実態把握の概要

(1) 実態把握の目的

- ア 市立学校における体罰の実態を把握し、具体的な事案に対しては適切な対応を講ずることで、児童・生徒が安全かつ安心して学校生活を送ることができる環境の整備に努める。
- イ 各学校において、教職員間の体罰に関する議論や認識を深め、体罰の根絶に向けた取組みを、一層推進する。

(2) 実態把握の方法及び調査期間

ア 調査対象・方法

- ① 市立高等学校5校、市立小中学校165校、市立特別支援学校3校の全ての児童・生徒及び保護者、教職員・指導者を対象とした教育委員会電話相談ホットラインへの相談
- ② 平成26年度の学校生活全般における教職員による体罰に関して、管理職による全教職員からの聞き取り

イ 調査期間

平成26年4月1日から平成27年3月末日まで

2 平成 26 年度に川崎市内で把握されている体罰事案の状況

(1) 体罰事案の発生状況

本年度における体罰事案は、次のとおり。

◇平成 26 年度・体罰発生件数：3 件（中学校：3 件）

- ・ 教育委員会電話相談ホットラインへの相談件数 延べ 12 件
- ・ 学校への相談件数 2 件
- ・ 関係機関への相談件数：1 件

計 15 件を教育委員会が調査して、体罰と認定した事案は 3 件

内訳

設置・校種 場 面	平成26年度					※平成25年度
	小学校	中学校	支援学校	高等学校	合計	合計
授業中	0	0	0	0	0	0
部活動中	0	1	0	0	1	1
特別活動中（部活動以外）	0	1	0	0	1	0
その他（休み時間・放課後等）	0	1	0	0	1	1
合 計	0	3	0	0	3	2

※平成 25 年度は、小学校 1 件（授業中）中学校 1 件（部活動）

(2) 教育委員会の調査によって体罰と認定された事案の概要

NO	職	校種	申告者	内 容
1	教諭	中学校	生徒	学校行事の準備中に、態度が良くないとして生徒の頭部を叩いた。
2	教諭	中学校	生徒	授業後、授業態度を注意した際、生徒の胸を突き、もみ合いとなった時に生徒の顔に膝やこぶしがあたり、体を押さえつけたりした。
3	教諭	中学校	生徒	部活動の部員の活動ぶりに腹をたて、メガホンや用具で頭を叩いた。

3 今後の取組み

平成 26 年度には教職員による不祥事が多発する中で、体罰についても 3 件発生しました。こうした状況を踏まえて、平成 27 年の 1 月から 2 月にかけて、区・教育担当がすべての市立学校を訪問し、全教職員を対象に体罰や不適切な指導の防止を含めた不祥事防止に関する研修を実施しました。

今後引き続き、管理職研修等において体罰の根絶に向けた取組の推進について周知徹底を図り、各学校における体罰を起こさせない指導体制の確立などについて、「体罰防止リーフレット」を活用するなど研修方法を工夫して、計画的かつ継続的な研修を実施することで、教職員一人ひとりの体罰根絶に向けた意識改革の徹底を図ってまいります。